

NEWS RELEASE

2024 年 12 月 11 日

インバウンド向け相撲エンタテインメントショーホール THE SUMO HALL 日楽座 OSAKA

初の海外公演を実施！インドで大成功！

株式会社阪神コンテンツリンク(本社:大阪市福島区、社長:清水奨)が運営する、インバウンド向け相撲エンタテインメントショーホール「THE SUMO HALL 日楽座 OSAKA(ザ・スモウホール ヒラクザ オオサカ)」は、2024 年 11 月 15 日及び 16 日の 2 日間、初の海外公演としてインド・メガラヤ州で開催された Cherry Blossom Festival に参加し、約 500 人の観客に日本文化の一つである「相撲」の魅力を体感いただきました。



ステージ上にて迫力ある取組を展開

約 30 分間にわたる公演では、相撲の基本的なルールや技をコミカルに紹介し、力士による迫力満点の取組を 3 番披露した後、観客が実際に相撲を体験できる「相撲チャレンジ」を実施しました。この体験は、会場から選ばれた 3 名の参加者が、相撲スーツを着てステージに上がり力士に挑戦するもので、会場内は終始歓声に包まれ、大変な盛り上がりを見せました。公演終了後には、観客が力士に記念撮影を求めるなど、会場外にも人だかりができるほどの熱気に包まれました。

観客からは、「相撲の礼儀や精神性に触れることができた」、「相撲に対する興味が湧いた」といった声が多数寄せられ、初の海外公演は大成功を収めました。

今回のインド公演で、国境を越えて日本文化「相撲」の魅力を伝えられたことは、当施設の新たな可能性を示す非常に意義深い実績となりました。引き続き、相撲エンタテインメントの提供を通じてインバウンド観光の活性化に寄与し、観光業界の発展にも貢献するとともに、世界展開も視野に入れて日本文化の発信に尽力してまいります。



会場全体の様子



ステージ上に土俵を設置



力士 VS 観客 相撲チャレンジ



観客との触れ合い



THE SUMO HALL 日楽座 OSAKA とは

THE SUMO HALL 日楽座 OSAKA は、2024 年 5 月 30 日に大阪ミナミのなんばパークスにオープンした、相撲エンタテインメントショーホールです。訪日観光客を対象に、映像、照明、音響を駆使して相撲の魅力を華やかに演出。全編英語でお届けするエンタテインメントショーとして、観客に感動と興奮を提供します。土俵上では、元大相撲力士による迫力満点のパフォーマンスが繰り上げられるほか、力士との相撲勝負(人数制限あり)や記念撮影を楽しめます。日本らしさを感じるオリジナルの幕の内弁当もご用意。「相撲」「エンタテインメント」「食」が見事に融合したショーホールとして、他にはないユニークな体験を提供し、感動と忘れられない思い出をお約束します。

THE SUMO HALL 日楽座 OSAKA 概要

施設名称: THE SUMO HALL 日楽座 OSAKA (ザ・スモウホール ヒラクザ オオサカ)

所在地: なんばパークス 8階 (大阪市浪速区難波中 2-10-70)

営業時間: 11:00~23:00 (11:00~17:00 はスーベニアショップのみの営業)

定休日: 毎週火曜日、年末年始(12/31・1/1) ※繁忙期は火曜日も営業

チケット価格: S席・16,000円 A席・12,500円(子ども・9,000円) B席・9,500円(子ども・7,000円) ※いずれも税込

※すべての公演チケットに、「日楽座弁当」または「日楽座スナックバッグ」とワンドリンク付き。

※子どもは3歳以上12歳以下(「日楽座子ども弁当」の提供となります。)

※高級弁当(+4,000円)・ハラール弁当(+2,000円)・ヴィーガン弁当(+2,000円)も承ります。(いずれも追加料金(税込)要)

※お弁当のご予約は公演日3日前の午前10時のお申込みまで。それ以降は「日楽座スナックバッグ」のみ提供。

※公式サイトからのチケット予約は公演日当日午後3時まで。それ以降は店舗に直接お越しいただくかお問合せ下さい。

公式サイト: <https://www.hirakuza.net/sumohall/>

<会社概要>

社名 株式会社阪神コンテンツリンク HANSHIN CONTENTS LINK CORPORATION
本社所在地 大阪市福島区海老江1丁目1番31号 阪神野田センタービル10F
資本金 230,000千円(阪神電気鉄道株式会社100%出資。阪急阪神東宝グループ)
事業内容 コンテンツ事業、音楽事業、広告メディア事業、サイン制作事業
弊社は、ビルボードライブや阪神甲子園球場イベント運営等で培ったエンタテインメントショービジネスのノウハウを本事業に活用します。

<資料提供先> 青灯クラブ、近畿電鉄記者クラブ、各社阪神支局、各社運動部、スポーツ紙各社、関西レジャー記者クラブ、大阪商工記者会、国土交通記者会

【本リリースお問合せ窓口】株式会社阪神コンテンツリンク インバウンド事業部 担当: 岩本・細川

TEL: (06)6556-9677 FAX: (06)6556-9755 E-mail: hirakuza-press@hcl-c.com